

熱帯園芸学特論 (2単位)

担当者氏名 高橋久光・小塩海平

◆学習・教育目標

園芸作物に関わる栽培、貯蔵、加工、流通、消費などの知識や技術を学び人口・食料問題あるいは環境・健康問題における役割について考察する。講義は主として英語で行い、毎回ディスカッションを行う。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

<u>野菜類</u>	<u>果樹類</u>	<u>花卉類</u>	<u>育種・繁殖</u>
<u>成長と発育</u>	<u>栽培管理</u>	<u>環境</u>	<u>施設園芸</u>

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	熱帯園芸学とは	園芸作物栽培・研究の現状と課題について、AVRDC (Asian Vegetable Research and Development Center) の資料を中心に検討を行い、ディスカッションする。	毎回英語の資料を配付する。
2	園芸作物の分類		
3	園芸作物の特長		
4	形態		
5	品種と育種		
6	繁殖		
7	光と成長		
8	温度と生育		
9	土壌と施肥		
10.	園芸作物の栄養素		
11.	園芸作物の機能性成分		
12.	植物ホルモン (1)		
13.	植物ホルモン (2)		
14.	鮮度保持		
15.	園芸と文化		

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
適宜指示する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
適宜指示する。

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

出席・レポートを中心に評価。

◆その他受講上の注意事項